

記者発表資料
平成21年9月30日

所 属	企画部政策調整課
担 当	課長：社本、係長：寺嶋、係：須田山、井納
連絡先	0584(81)4111 内線294

大垣地域広域市町村圏協議会  
平成21年度第2回広域合同研修（管理者研修）の開催について

- 大垣市をはじめとする2市6町で構成する「大垣地域広域市町村圏協議会（会長／大垣市長 小川 敏）」では、職員を対象とした平成21年度第2回広域合同研修（管理者研修）を実施する。
- 今回の研修では、(株)クオレ・コーポレーション代表取締役の伊谷 江美子（いたに えみこ）氏を講師として招聘し、「創意工夫による効率・効果的な行政運営に向けた生産性の高い職場環境づくり」を演題に講演をお願いし、大垣地域広域市町村圏を構成する市町の管理職員を対象として、職員のモチベーションを高め、生産性の高い職場環境づくりを目指すものである。
- なお、研修には、構成市町の管理職員約320人が参加する予定。

◎ 日 時      平成21年10月1日（木）18:00～19:30  
◎ 場 所      大垣市総合福祉会館 5階 ホール

## 1. 趣旨

地方分権改革推進法の施行（平成19年4月）により、国と地方の役割分担を見直し、地方の自主性、自立性を高めるとともに、自らの権限と責任により、豊かで活力に満ちた地域社会を形成する第二期地方分権改革が進められている。

こうした中、本圏域を構成する市町においても、高度化・多様化する住民ニーズに適切に対処していくため、創意工夫による効率的・効果的な行政運営を図っていくことが必要である。

このため、大垣広域圏を構成する市町の管理職員を対象として、職員のモチベーションを一層高め、生産性の高い職場環境づくりに向けた研修会を開催するもの。

## 2. 実施概要

(1) 日 時    平成21年10月1日（木）18:00～19:30

(2) 場 所    大垣市総合福祉会館 5階 ホール

(3) 講 師    伊谷 江美子（いたに えみこ）氏  
                 (株)クオレ・コーポレーション代表取締役

【略歴】 中学、高校をミラノのインターナショナルスクールで過ごし、帰国後、日本航空(株)国際線スチュワーデスとして乗務。そのキャリアを生かし1984年、企業研修と人材派遣に取り組む(株)クオレ・コーポレーションを設立。

(社)日本人材派遣協会の理事及び福利厚生・能力開発委員長、人材派遣健康保険組合の理事を務める。また、(社)東京青年会議所シニア

クラブ、自由企業研究会、兵法経営研究会にも在籍。共立女子短期大学講師。

(4) 演 題 創意工夫による効率・効果的な行政運営に向けた生産性の高い職位  
場環境づくり

(5) 対象者 320人

本協議会構成2市6町（大垣市、海津市、養老町、垂井町、関ヶ原町、神戸町、輪之内町、安八町）の管理職員、西濃振興局の管理職員

（部長、課長、対策官、管理官、検査官、主幹、課長補佐及びこれらの相当する職にある者）

### 3. 大垣地域広域市町村圏協議会における最近の研修実施の実績

(1) 平成20年度第1回（中堅職員研修）

- ① 講 師 香取 貴信氏（有限会社香取感動マネジメント代表取締役）
- ② 演 題 私の体験したディズニーマジック・感動を呼ぶサービス！！

(2) 平成20年度第2回（管理者研修）

- ① 講 師 川口直木氏  
（株京都デザイン研究所代表取締役、企画プロデューサー）
- ② 演 題 観光振興による交流圏域づくり

(3) 平成21年度第1回（中堅職員研修）

- ① 講 師 濱田逸郎（江戸川大学メディアコミュニケーション学部教授）
- ② 演 題 これからのまちづくりと地域ブランドについて

### 4. 参考／大垣地域広域市町村圏協議会について

大垣地域広域市町村圏協議会（会長／大垣市長）は、広域市町村圏振興整備措置要綱に基づき、昭和46年8月、大垣市を中心に海津郡、養老郡、不破郡及び安八郡の1市11町により設立された。その後の市町村合併により、現在の構成は2市6町となっている。

協議会では、圏域の総合的な振興を図るため、これまで第四次にわたる広域行政圏計画を策定し、相互の連携・協力関係を深めてきた。

現在は、「水・緑・情報が調和した創造交流圏域」を将来像とした「第四次大垣地域広域市町村圏計画」に基づき、活力と潤いのある圏域づくりに取り組むほか、職員の資質向上を目的に、広域合同研修などを実施している。